



花時計公園の時計と植栽

一時期、正社員ではありませんでした。が工務店にもいました。その仕事も波があつて工務店を辞めることになり、下林建築を立ち上げて孫請け仕事も始めました。工務店を辞めた後も建材屋や下請け業者に信用があり、

はできなくなりまして、2日半のまとまった休みがある時はリフォームの仕事をやっています。

私は今現在67歳ですが、23歳の時に波田町の雲井商店に弟子入りしました。その頃の日当は300円。弟子入りしてから一人立ちするまでに5、6年かかりましたが、日当は10倍の3,000円になりました。弟子入りした頃は建

錦町町会
下林 清次

今までの人生について

築の坪単価が7、8万の時代でアルミサッシが新しく導入された頃です。

大工の仕事は教えてはもらえませんが、人が仕事をしてい

るのを見て自分で覚えるしかありませんでした。その頃は一月月のうち第3日曜日しか休みがなく、県外の仕事もあったので、職人の作業着の洗濯や炊事の仕事をしたりと、いろいろやりました。年をとるにつれて無理



令和8年7月1日現在	
総世帯数	1,344世帯
総人口	2,271人
男	1,102人
女	1,169人

その後も下林建築でやっています。それでもコロナ禍があったり、ロシアとウクライナの戦争、最近では中東情勢の影響でさまざまな資材が年に何度も値上がりしており、見積を作るのも大変です。

現在はシルバー人材センターに入っています。これも自分の健康とボケ防止のためです。旧パルコ前の中央西公園や分銅町公園で植え込みの手入れ等を行っています。駅に近い公園なのでいろいろな人が来ます。そのなかには「この公園はいつ来てもきれいですね」と言ってくれる人もいて仕事をしてもらっています。

「安心」という価値

中条第三町会
北川 清三

当町会にお世話になり28年が経ちました。今回は安心という価値について経験を踏まえ私の思いを若干披露させていただきます。

私は無機・有機半導体材料の研究開発一筋に40年、今は駐輪場の管理をしています。大学時代は日本最古の学生赤十字奉仕団（学奉）で6年ボランティア活動をし、就職後

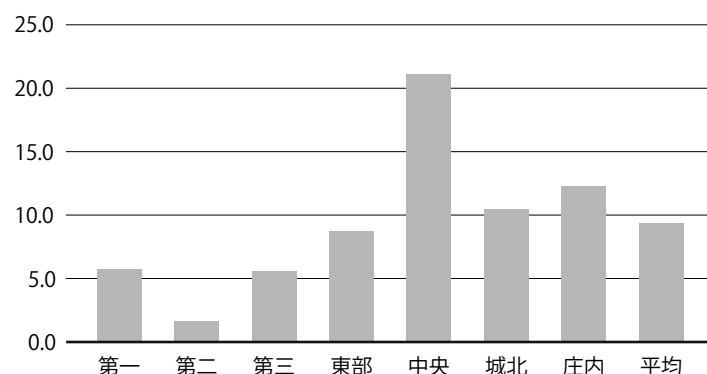
も若干行い、その後第三分団で消防団活動15年、体育部で28年間活動してきました。「安心」「安全×信頼」と定義すれば、これ迄の私の人生は安心という価値向上に寄与した可能性が高いと考えます。

学奉では特に献血事業改革に注力しました。献血手帳裏に記載の優先還元条項撤廃に引き続き、貯血思想（手帳の貯金通帳運用）の撲滅、つまり、供給欄抹消運動を行いました。大学3年時には実現され、以降輸血を手帳なしで受けられるようになりました。

仕事面では、3桁の特許と論文を出し、無機から有機半導体材料へ転換しました。これにより超低価格化と安全性信頼性向上を実現しました。

さて、今年に入り相澤病院から防災緑地とサービスパーク高齡者住宅「結」南側の道路沿い敷地との交換に関する依頼が来しました。秋には皆さんの賛否が問われるようです。この緑地は平成23年、行政

第二地区及び周辺地区の指定緊急避難場所収容可能人数と人口の比率



※第二地区の指定緊急避難場所は市民芸術館と第二地区公民館
※収容可能人数は松本市HP「松本市の避難場所一覧表」（令和8年3月23日現在）による
※人口は令和8年6月1日現在の数値

が密集地域の延焼防止のために設けた緩衝地帯とのことです。血税も使われており、数少ない避難場所に欠く貴重な空間であり、幼児や市民の憩いの場となっております。ここで10回以上の炊出し訓練も行っています。三方が道路に面しており、逃げ口が四方向にあって拡張性もあります。一方、交換候補地は逆の状況です。民家もビルも近接しており不安な状況です。公の空間と民地の交換は疑問ですが、安心面からみればどう考えてしょうか。



公民館の大会議室が写真スタジオになりました

公民館の大会議室で 写真撮影会を開催

6月4日、第二地区公民館大会議室で「素敵なポートレート撮影会」が開催され、10人が参加しました。

元宮沢写真館館主の宮澤泰也さんがカメラマンを務め、ご自身が写真館で使われていた撮影用のライト等の機材をセッティングして会議用のホワイトボードに布を掛けた背景板の他、化粧直しをする場所、撮られる人がリラックスできるような休憩する場所を作った大会議室が即席の写真スタジオに仕立てられ、ポートレート（肖像写真）の撮影会が始まりました。

今や写真を撮るときはデジ

カメラやスマホで手軽に撮ることが多くなっています。今回の撮影会では1枚の写真を撮るためにカメラマンはもちろん、写真向けに化粧直しをする人、服の襟元等を整える人など、何人もが関わっていました。参加した方々は緊張気味ながらも表情やポーズ、身体の向き等、カメラマンの注文に応えながら撮影会を楽しんでいました。

防災緑地について 地域住民説明会開催

第二地区防災緑地と相澤病院所有代替地との交換依頼につき、相澤病院周辺の町会長に病院側が説明、質疑応答した会議。続いて町会連合会で同様の会議を持ち、第二地区として対策を協議しました。

その上で、相澤病院が地域の皆様に直接説明し、皆様からご意見やご質問を頂く地域住民説明会を開催しました。

6月6日・7日・9日・13日の4回開催し、延べ128人に及ぶ多くの皆様のご参加を頂き、貴重なご意見・ご質問を頂くことができました。

今後さらに説明会等により論議を深めていく予定です。

令和8年度 公民館五部門委員

◎：委員長 ○：副委員長

◆運営委員

町会連合会会長

◎村上 重義

副会長

○青柳 茂

副会長

○寺嶋 修

副会長

○大野 貴由

会計

丸山 悦雄

福祉のば事業推進協議会長

寺嶋 修

町内公民館長会会長

鴻田 益孝

民生・児童委員協議会会長

井上真由巳

日赤奉仕団分団長

北條 富志

ボランティア部会長

千田 圭子

子ども会育成会会長

横内 秀明

体育協会理事長

北川 清三

◆館報編集委員

北源地

◎筒井 完次

錦町

○青柳 孝明

梅ヶ枝町

川上 明彦

小池町

宮澤 泰也

飯田町2丁目

村上 重義

◆体育委員

南源地

◎秋山 博見

長沢町

○木下 眞吾

南源地

相河八千代

宮村町2丁目

小林 幸子

栄町

前川 信俊

中条東第1

武井 一幸

中条東第2

西 弘子

◆図書視聴覚委員

中条東第2

◎荒井今朝治

小池町

○小林みち子

北源地

松田 妙子

梅ヶ枝町

降旗 勝一

長沢町

清澤 梁一

飯田町2丁目

中藤 美春

◆文化委員

南源地

◎三村 隆彦

南源地

○伊藤 博敏

常盤町

○寺嶋 修

北源地

大野 貴由

宮村町1丁目

伴 吉宏

梅ヶ枝町

横山 一夫

錦町

大澤 信俊

栄町

前川 信俊

天神南小池町

横山和日光

飯田町1丁目

大野 幸司

中条東第1

西村 好寛

中条東第2

西 寿久

中条東第4

川上 隆

南源地

茅野 俊幸

北源地

牛丸 一利

宮村町1丁目

手塚 勝彦

宮村町2丁目

廣田 純子

長沢町

細田 良子

錦町

清水 末子

栄町

鈴木 将也

常盤町

市川 英夫

向島

永田 洋子

天神南小池町

横山 和明

飯田町1丁目

林 真

飯田町2丁目

村上 圭子

中条東第2

上條千枝子

中条東第3

青柳 和代

中条東第4

小笠原利恵

梅ヶ枝町

百瀬 隆夫

錦町

古賀 寛

中条東第4

青柳小百合

宮村町2丁目

丸山 一恵

小池町

牟禮 徳子

向島

西澤 豊子

小池町

竹内 優

飯田町2丁目

小林 寛

すすき川

昨年9月に松本市の広報に掲載されていた信州大学の能勢博教授が提唱する『インターバル速歩』の会員募集に第三地区福祉ひろばを所属として申し込みました。

10月6日に15名の新入会員の入校式で、能勢先生の講演やスタッフの紹介と先輩会員の体験談をお聞きして、10日に南部体育館で新入会員の体力測定がありました。体重・体脂肪率・腹囲・血圧の形態測定と採血の後、スマホアプリの使用法の説明を受けゆっくり歩き3分、速歩3分の繰り返しをしてトレーニング方法の指導を受けました。

速歩が新入会員の中で一番遅く体力が非常に落ちていると感じ、頑張らねばと思いました。現在あがた運動公園芝生広場とあがたの森公園周辺をトレーニングウエア姿で歩いています。4月15日に半年経過し体力・形態測定があり体重・体脂肪率・腹囲ともに改善。効果を実感したインターバル速歩をこれからも続けようと思います。なお、月1回の第三地区福祉ひろばの集まりには自宅から3分弱でゆっくり歩いて行けます。（筒井）